

令和6年度企画展 |

出羽三山と袖ヶ浦の山岳信仰

5月3日(金) ~
7月15日(月)



開館時間 9:00 ~ 17:00

休館日毎週月曜日

★5/6、7/15は開館し、
翌日休館



関連講演会

「わたしの山伏修行と出羽三山」

講師：鈴木恒久（智秀）氏

（出羽三山神社峰中講員・山伏）

6月15日（土）13:30 ~

郷土博物館研修室

移動講座（バスツアー）

「出羽三山信仰の足跡をたどる」

7月6日（土）9:00 ~

袖ヶ浦市郷土博物館



千葉県袖ヶ浦市下新田 1133 （袖ヶ浦公園内）

TEL 0438-63-0811 FAX0438-63-3693

入館無料

山岳信仰

仲間がいる、山がある。受け継がれた思いがある。

出羽三山は、山形県の中央にそびえる月山・羽黒山・湯殿山の総称です。祖霊が集う山、修験道の修行の地として古くから信仰を集めた聖なる山は、遠く房総の地の人びとからも崇敬されてきました。

袖ヶ浦にも、出羽三山を訪ねた人の日記や、登拝の記念に建てられた石碑など昔からの信仰の足跡が多く残っています。

長い間、地域の人びとの心を支え続けたはるか東北の三山への信仰、その魅力と秘密を探ってみましょう。

I 出羽三山信仰とは何か

II 村の出羽三山信仰

－地域の八日講と行人－

III 出羽三山への道－道中記を読む－

IV 山へのあこがれ、

袖ヶ浦の出羽三山信仰と山岳信仰



三山塚の
梵天
(坂戸市場)



出羽三山行人の行衣
(当館蔵、下新田八日講寄贈)



川原井の
出羽三山行人



絵馬「三山略図」(三ツ作神社所蔵)



烏天狗像
(当館蔵、下久保田八日講寄贈)



出羽三山供養塚(浜宿)



天保11年(1840)蔵波村『奥州道中記』(当館蔵)

関連事業

展示解説会 5月4日(土)、6月8日(土) 7月13日(土) 11:00～ 予約不要

関連講演会 「わたしの山伏修行と出羽三山」

講師 鈴木 恒久(智秀)氏(出羽三山神社峰中講員・山伏)

日時 6月15日(土) 13:30～

会場 郷土博物館研修室 参加費 無料

定員 40名(申込先着順) 申込締切 6月14日(金)

※博物館職員による「袖ヶ浦の出羽三山信仰について」に続いての講演になります。

移動講座 「出羽三山信仰の足跡をたどる」バスツアー

日時 7月6日(土) 9:00～ 参加費 100円(昼食代別)

定員 18名(申込先着順) 申込締切 6月14日(金)



絵馬「三山登拝記念祓川橋之図」部分(蔵波八幡神社所蔵)



JR内房線 袖ヶ浦駅から日東バス②乗場
平川行政センター・のぞみ野バスターミナル行 「袖ヶ浦公園」下車
※土・日・祝日は東京ドイツ村行
東関東自動車道館山線 姉崎袖ヶ浦ICから約20分
アクアライン連絡道 袖ヶ浦ICから約15分